

(0) 回答状況

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
回答者数	700	124	193	196	45	1258	1265
卒業生数	779	137	202	209	47	1374	1391
回答率	89.9%	90.5%	95.5%	93.8%	95.7%	91.6%	90.9%

※学位記授与式の当日にCUC PORTALのアンケート機能を用いて実施した。

(1) 大学生活を通じて、「専門的な知識・技能」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
a. 当てはまる	397 56.7%	80 64.5%	116 60.1%	114 58.2%	27 60.0%	734 58.3%	1003 79.3%
b. どちらかと言えば当てはまる	266 38.0%	41 33.1%	71 36.8%	74 37.8%	17 37.8%	469 37.3%	235 18.6%
c. どちらかと言えば当てはまらない	26 3.7%	2 1.6%	4 2.1%	6 3.1%	1 2.2%	39 3.1%	※
d. 当てはまらない	11 1.6%	1 0.8%	2 1.0%	2 1.0%	0 0.0%	16 1.3%	31 2.5%

※2024年度「どちらとも言えない」より設問が変更となっている。

(2) 大学生活を通じて、「幅広い教養」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
a. 当てはまる	404 57.7%	75 60.5%	117 60.6%	133 67.9%	33 73.3%	762 60.6%	1006 79.5%
b. どちらかと言えば当てはまる	251 35.9%	44 35.5%	72 37.3%	57 29.1%	10 22.2%	434 34.5%	233 18.4%
c. どちらかと言えば当てはまらない	36 5.1%	4 3.2%	3 1.6%	4 2.0%	2 4.4%	49 3.9%	※
d. 当てはまらない	9 1.3%	1 0.8%	1 0.5%	2 1.0%	0 0.0%	13 1.0%	26 2.1%

※2024年度「どちらとも言えない」より設問が変更となっている。

(3) 大学生活を通じて、「高い倫理観」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
a. 当てはまる	387 55.3%	71 57.3%	110 57.0%	114 58.2%	25 55.6%	707 56.2%	915 72.3%
b. どちらかと言えば当てはまる	267 38.1%	45 36.3%	78 40.4%	73 37.2%	20 44.4%	483 38.4%	321 25.4%
c. どちらかと言えば当てはまらない	32 4.6%	7 5.6%	4 2.1%	9 4.6%	0 0.0%	52 4.1%	※
d. 当てはまらない	14 2.0%	1 0.8%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	16 1.3%	29 2.3%

※2024年度「どちらとも言えない」より設問が変更となっている。

(4) 次のうち、大学生活で、積極的に取り組んできたことは何ですか？ <複数選択可>

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体
a. 全学共通の基盤となる学び（CUC基盤教育科目群）	332 47.4%	55 44.4%	73 37.8%	95 48.5%	20 44.4%	575 45.7%
b. 所属学科の専門的な学び	179 25.6%	53 42.7%	77 39.9%	52 26.5%	18 40.0%	379 30.1%
c. ゼミナール	398 56.9%	83 66.9%	125 64.8%	126 64.3%	11 24.4%	743 59.1%
d. 授業以外の教育プログラム（全学共通プログラム含む）	31 4.4%	10 8.1%	11 5.7%	14 7.1%	3 6.7%	69 5.5%
e. 資格取得	165 23.6%	15 12.1%	7 3.6%	24 12.2%	8 17.8%	219 17.4%
f. 国際交流	19 2.7%	5 4.0%	4 2.1%	6 3.1%	21 46.7%	55 4.4%
g. 学生自治会・部活動・サークル活動	89 12.7%	35 28.2%	29 15.0%	25 12.8%	6 13.3%	184 14.6%
h. 学外活動（アルバイト含む）	207 29.6%	40 32.3%	50 25.9%	84 42.9%	10 22.2%	391 31.1%
i. 就職活動	102 14.6%	33 26.6%	28 14.5%	41 20.9%	8 17.8%	212 16.9%
j. その他	12 1.7%	2 1.6%	5 2.6%	5 2.6%	0 0.0%	24 1.9%
k. 特になし	11 1.6%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 1.0%

(5) 次のうち、大学生活を通じて、成長を実感している能力要素を教えてください <複数選択可>

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体
a. 専門的な知識・技能	485	93	120	117	28	843
	69.3%	75.0%	62.2%	59.7%	62.2%	67.0%
b. 普遍的な知識・技能	306	53	73	99	24	555
	43.7%	42.7%	37.8%	50.5%	53.3%	44.1%
c. 相互理解・コミュニケーション力	315	65	123	123	24	650
	45.0%	52.4%	63.7%	62.8%	53.3%	51.7%
d. チャレンジ精神・実践力	217	49	95	84	21	466
	31.0%	39.5%	49.2%	42.9%	46.7%	37.0%
e. 主体性・責任感	178	36	69	64	16	363
	25.4%	29.0%	35.8%	32.7%	35.6%	28.9%
f. 社会規範意識・誠実さ	139	29	49	58	12	287
	19.9%	23.4%	25.4%	29.6%	26.7%	22.8%

(6) 本学の教育は満足できるものであったと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
a. 当てはまる	416	80	132	128	31	787	718
	59.4%	64.5%	68.4%	65.3%	68.9%	62.6%	56.8%
b. どちらかと言えば当てはまる	251	38	59	62	13	423	444
	35.9%	30.6%	30.6%	31.6%	28.9%	33.6%	35.1%
c. どちらかと言えば当てはまらない	27	5	2	5	1	40	84
	3.9%	4.0%	1.0%	2.6%	2.2%	3.2%	6.6%
d. 当てはまらない	6	1	0	1	0	8	19
	0.9%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	0.6%	1.5%

(7) 上記(6)で選択した理由を記載してください。

自由記述のため割愛

(8) 本学の大学生活は満足できるものであったと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	昨年度
a. 当てはまる	434	85	148	139	34	840	718
	62.0%	68.5%	76.7%	70.9%	75.6%	66.8%	56.8%
b. どちらかと言えば当てはまる	238	35	45	55	9	382	444
	34.0%	28.2%	23.3%	28.1%	20.0%	30.4%	35.1%
c. どちらかと言えば当てはまらない	22	3	0	2	2	29	84
	3.1%	2.4%	0.0%	1.0%	4.4%	2.3%	6.6%
d. 当てはまらない	6	1	0	0	0	7	19
	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%

(9) 上記(8)で選択した理由を記載してください。

自由記述のため割愛

(10) 最後に、本学に対するご意見についてお伺いします。

自由記述のため割愛

#### <総括>

- ・回答率は全体で91.6%と高く、昨年度(90.9%)をやや上回っている。特に4学部においては90%を超える高い回収状況となっており、残る1学部についても89.9%と非常に高い水準での回答が得られている。
- ・「専門的な知識・技能」「幅広い教養」「高い倫理観」について、大学生活を通じて身に付いたかという設問に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した学生は、それぞれ95.6%(前年度79.3%)、95.1%(前年度79.5%)、94.6%(前年度72.3%)となり、すべての項目で前年度から増加した。一方で、「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」と回答した学生も一定数存在しており、依然として学修成果の実感(成長実感)を十分に得られていない学生がいることも明らかとなった。
- ・アンケートの結果から、本学の教育・学生支援体制が一定の成果をあげていることが明らかとなった。専門的知識・技能の修得実感、幅広い教養や倫理観の育成に関する評価はいずれも肯定的な回答が9割を超え、教育内容に対する学生の満足度は昨年度に引き続き高水準である。
- ・特に「大学生活全体の満足度」では97.2%が肯定的な回答を示しており、本学での学びや大学生活が卒業生の自己成長や充実感につながっていることがうかがえる。
- ・一方で、ゼミナール参加率や国際交流、資格取得等に関しては学部間で取り組みの偏りが見られた。